



主な機能

活動状況入力



◆概要  
DMATチーム（指定医療機関）が活動状況の入力を行う。

◆利用者（入力者）  
DMATチーム（指定医療機関）※都道府県担当者も代行して入力することができます。→活動状況入力（代行）

Web版 入力画面

No	医療機関名	チーム名	活動状況	活動種別	更新日時
1	下野病院	DMATチームA1	活動中	病院支援	2007/03/16 16:10
2	香立中央病院	DMATチームA1	活動中	病院支援	2007/03/16 16:58
3	厚生連村上総合病院	DMATチームA1	活動中	病院支援	2007/03/16 16:58
4	常陸総合病院	DMATチームA1	準備中	---	2007/03/16 20:22
5	高岡赤十字病院	DMATチームA1	準備中	---	2007/03/17 09:46
6	新潟市民病院	DMATチームA1	活動中	病院支援	2007/03/16 17:13
7	新潟市民病院	DMATチームA1	待機中	---	2007/03/17 08:20

No	医療機関名	チーム名	活動状況	活動種別	更新日時
1	富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院	DMATチームA1	準備中	---	2007/03/16 21:12
2	富山県立中央病院	DMATチームA1	準備中	---	2007/03/16 22:56
3	富山大学附属病院	DMATチームA1	準備中	---	2007/03/16 23:34
4	富山大学附属病院	DMATチームA1	待機完了	---	2007/03/17 01:40

No	医療機関名	チーム名	活動状況	活動種別	更新日時
1	石川県立中央病院	DMATチームA1	その他	---	2007/03/17 09:28
2	金沢県立大学病院	DMATチームA1	準備中	---	2007/03/17 18:21
3	金沢県立中央病院	DMATチームA1	---	---	2007/03/16 16:36
4	金沢医療センター	DMATチームA1	準備中	---	2007/03/17 11:36
5	金沢大学医学部附属病院	DMATチームA1	準備中	---	2007/03/16 23:48

No	活動開始時刻	活動終了時刻	時間	予定/済
出発地	● 新潟市民病院	11:00 発		済
経過	1. 予 自動集			済
経過	2. 予 自動集	12:00 着		済
経過	1. 予 自動集			済
経過	2. 予 自動集	13:00 着		済
経過	● 新潟市民病院	13:00 発		済
経過	1. 予 自動集			済
経過	2. 予 自動集	13:30 着		済
経過	● 活動中			済
経過	1. 予 自動集			済
経過	2. 予 自動集	13:00 着		済
経過	● 活動中			済
経過	1. 予 自動集			済
経過	2. 予 自動集	13:00 着		済
経過	● 活動中			済

DMAT活動事例

- サロマ湖竜巻  
- 北海道2チーム出動
- 八甲田雪崩  
- 青森2チーム現地活動
- 高知空港胴体着陸  
- 高知2チーム待機
- 能登地震  
- 全国127チーム待機準備  
- 北陸等13チーム出動、9チーム現地活動

中越沖地震におけるDMATの活動



DMAT活動概要

- 10:13 地震発生
- 10:30 広域災害・救急医療情報システム(EMIS)を災害運用開始
- 10:33 厚労省より全国のDMATに待機要請  
新潟県DMATを現地へ派遣
- 11:55 日本医大千葉北総病院(千葉県)へDMATをへりて派遣要請
- 13:12 日本医大千葉北総病院DMATドクヘリが長岡赤十字病院着
- 13:35 最初のDMAT(新潟市民病院)が刈羽郡総合病院へ到着
- 13:50 刈羽郡総合病院から長岡赤十字病院へ自衛隊機材トラックで2名搬送
- 14:19 隣接県のDMATへの派遣要請(刈羽郡総合病院に参集)
- 15時以降 刈羽郡総合病院へ各地からDMATが集まり始める。

職種・所属不明

被災者導線混乱

患者情報カードに行き先記載なし

傷病者監視不十分

新潟市民病院熊谷先生資料改変

### DMAT 参集状況

15都道府県より  
40施設から  
DMAT参集

DMAT	派遣元	直線距離	到着時刻	発災からの時間
新潟	新潟市民	100km圏内	13:35	3:22
千葉	日医大北総	200km圏外	13:45	3:32
新潟	村上総合		14:02	3:49
新潟	新潟県立中央	100km圏内	14:25	4:12
新潟	長岡白赤(除内藤)		15:18	5:06
長野	相澤		15:40	5:27
富山	富山県立中央		16:00	5:47
群馬	群馬大学	200km圏内	16:10	5:57
石川	金沢医療セ		16:40	6:27
石川	金沢大学		16:50	6:37
新潟	下越	100km圏内	17:00	6:47
石川	金沢医大	200km圏内	17:30	7:17
山形	山形県立中央	200km圏外	17:40	7:27
富山	富山大学	200km圏内	17:50	7:37
東京	災害医療セ	200km圏外	18:07	7:54
山形	公立置賜		18:10	7:57
長野	信州大学	100km圏内	18:10	7:57
福島	会津中央		18:20	8:07
群馬	済生会前橋	200km圏内	18:20	8:07
群馬	前橋日赤		18:25	8:12
福島	太田西ノ内		18:30	8:17
宮城	東北大学	200km圏外	18:30	8:17
茨城	取手医師会病院	200km圏外	18:30	8:17
群馬	日高	200km圏内	20:30	10:17
神奈川	北里大学	200km圏外	20:45	10:32
福島	福島県立医大	200km圏内	21:00	10:47
東京	東京大学	200km圏外	21:00	10:47
福島	白河厚生	200km圏内	21:30	11:17
東京	日本医大	200km圏外	22:00	11:47
山梨	山梨県中+富士吉田	200km圏外	23:15	13:02

被災地内陸路

隣接県陸路

ヘリ

### DMAT現場活動

月日	覚知	年
7/16	14:23	76/72
7/16	15:50	83
7/16	16:10	53
7/16	23:05	71
7/17	12:00	
7/18	18:40	76

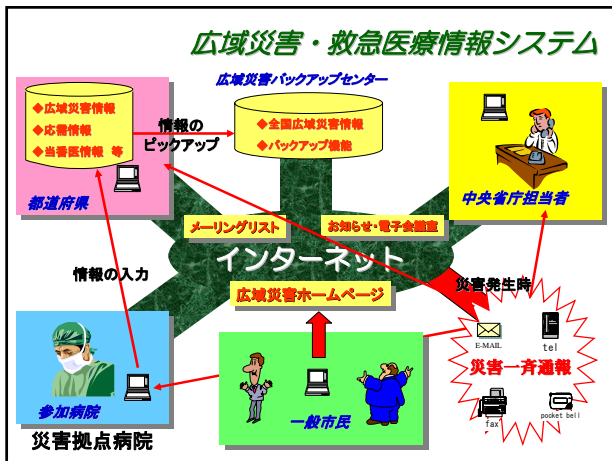
### 域外搬送

16日18時までに  
ヘリ8名(のべ6機)  
新潟(市民病院・大学病院)  
救急車16名  
長岡日赤(中継拠点)  
十日町病院

年齢	性別	症状	搬送先	搬送方法	出発時間
63	男	心筋梗塞	新潟市民	空自ヘリ*	1400
48	男	骨盤骨折	長岡日赤	ドクヘリ	1420
56	女	頭部外傷	新潟大学	空自ヘリ*	1455
36	男	左下腿軟骨損傷	新潟市民	ドクヘリ※	1529
6	女	頭部・両足打撲	新潟市民	ドクヘリ※	1529
79	女	右胸部打撲	長岡日赤	横防災ヘリ	1544
58	男	イレウス(院内急変)	新潟大学	海保ヘリ	169*
87	男	脱臼骨折、中心性頸損、下腿捻挫	新潟大学	横浜ヘリ	177*
87	女	左大腿骨頭部骨折	十日町	陸路	1530
48	男	右前腕開放骨折	十日町	陸路	1538
53	女	左足骨折	十日町	陸路	1538
9	女	右頭部切傷、左下腿骨折	長岡日赤	陸路	1538
7	男	右大腿骨骨折	長岡日赤	陸路	1538
78	女	左足デグローピング	長岡日赤	陸路	1622
74	女	頭部外傷	十日町	陸路	1629
17	女	左股関節骨折	十日町	陸路	1629
39	女	左下腿骨折	長岡日赤	陸路	1642
72	男	左手小指切断	長岡日赤	陸路	1642
51	女	下腿骨折	長岡日赤	陸路	1642
81	女	右大腿骨頭部骨折	長岡中央	陸路	1658
87	男	尿路感染疑い	長岡日赤	陸路	1658
22	男	脱臼骨折	十日町	陸路	1705
58	女	大腿骨頭部骨折	長岡日赤	陸路	1705
68	男	慢性呼吸不全、発熱	十日町	陸路	1744
79	男	左大腿骨頭部骨折	長岡中央	陸路	1853
74	女	脳出血	新潟労災	陸路	2235

長岡日赤が  
域内SCUとして機能

新潟市民病院熊谷先生資料改変



### 改定のポイント

- 医療機関の被害情報を共有するシステムへ
- 対象医療機関の拡大
  - 災害拠点病院から全病院に拡大
- 災害時入力項目の簡便化
  - 災害時入力項目を緊急入力と詳細入力に整理
  - 項目の単純化

## 災害医療情報の入力項目変更

### ● 緊急時入力情報項目

直ではまる項目にチェックしてください。

**緊急時入力(被災直後情報)**

建物・医療機関の自壊または、崩壊の恐れがある

受入人数の標準を超えている(キヤパシティオーバー)

ライフラインが使用可能な状態ではない

その他

上記以外で患者の受け入れが困難な理由を入力してください。(200文字以下)

上記の項目でチェックが無く、医療機関は患者の受け入れが可能の医療機関となります。  
※チェックが無く、場合でも入力可能ツールに入力してください。(入力)

※チェックが一つも無い場合



※チェックが一つ以上ある場合



### 緊急時入力(被災直後情報)

被災直後の医療機関情報(医療機関として機能しているか、患者の受け入れが可能か)の入力を行う。

#### ①建物・医療機関の損壊

医療機関の損壊又は、崩壊の恐れがあることで患者の受け入れが困難な場合にチェックを行う。

#### ②受入人数の制限

キヤパシティのオーバーによってこれ以上患者の受け入れが困難な場合にチェックを行う。

#### ③ライフラインが使用不能

ライフライン(電気・水・医療ガス)が使用不能な為、医療行為が行えない場合にチェックを行う。

#### ④その他

①～③以外の理由で患者の受け入れが困難な場合にチェックを行う。チェックを行うとその他欄にフリーで理由の入力が入る。

#### チェックが無い場合

①～④項目でチェックが無い医療機関は患者の受け入れ可能な医療機関となる。

## 災害医療情報の入力項目変更

### ● 詳細情報入力項目

現在の医療機関の情報を入力してください。

**詳細入力(医療機関情報)**

医療機関の名称

※直ではまる項目にチェックしてください。

半壊以上の患者の受け入れが難しい

人工透析が必要な患者の受け入れが難しい

受け入れ可能な重症・中等症患者数

現在受け入れている重症・中等症患者数

重症患者数(重症)  人

中等症患者数(重症)  人

患者数情報

軽症(軽症)患者数  人

その他(軽症・中等症)患者数  人

軽症が必要な中等症患者数  人

ライフラインの状況

電力が使用できない

水道が使用できない

医療ガスが使用できない

その他

上記以外で患者の受け入れが困難な理由を入力してください。(200文字以下)

### 詳細入力(医療機関情報)

医療機関の情報がある程度把握できた順に入力を行う。医療機関の状況、災害医療の実績を入力する。

#### ①医療機関の損壊

医療機関で受け入れが困難な患者の症状がある場合に入力する。

#### ②受け入れている患者数

現在受け入れている重症・中等症患者数を入力する。(累計ではない)

#### ③患者転送情報

転送が必要な患者数を入力する。また、その中で広域転送が必要な患者数を入力する。

#### ④ライフラインの状況

現在のライフラインの状況を個別に入力する。

#### ⑤その他

その他、①～④以外の特記事項(医薬品の不足、自医療機関周辺のアクセス状況等)をフリーに入力する。

## 今後の課題

- 入力の実効性の向上
  - 全医療機関への周知
  - 都道府県・保健所の代行入力機能の強化
  - 保健所に対する研修
- 消防、自衛隊など関係機関への周知
  - 他機関との調整のツールとしての活用

## 災害医療と保健所の連携

- 保健所の役割
  - 管下の医療機関の被災状況把握
  - EMISへの入力
- DMAT、消防機関への情報共有
- 円滑な災害支援、患者搬送

